

1

NEWS

新たな学校生活に胸膨らませる
村内小・中学校で入学式

村内小・中学校の入学式は、四月六日に各校の体育館で行われ

れました。



鮫川小の1年生

今年は、鮫川小に三十一人（男子十四人、女子十七人）、青生野小に二人（女子二人）の合わせて三十三人、鮫川中に二十八人（男子十六人、女子十二人）が入学しました。このうち各小学校の入学式では、真新しいランドセルを背負い、父母たちに手を引かれて初めて登校した児童たちは、式で名前を呼ばれると元気な声で返事をし、入学が許可されました。教室では、机に置かれた新しい教科書を手にながら、これから始まる小学校生活に期待を膨らませていました。



青生野小の1年生



鮫川中の1年生

2

NEWS

村産キクイモを使った
キクイモ焼酎「満天の空」が完成

鮫川むらおこし酒販店会（舟木正二会長）が開発を進めてき

た焼酎「満天の空」がこのほど完成し、四月二十二日、「手・まめ・館」で発表会が開かれました。



「満天の空」を試飲する関係者ら

「満天の空」は、鮫川村で生産されたキクイモと米、水を原料に郡山市の酒造会社で製造。村内の酒販店会加盟店（十二店）で四月二十九日から販売を開始しました。今年は五百本が製造され、一本あたり一、三五〇円で販売されています。発表会には、酒販店会会員など関係者約十五人が出席し、できたての「満天の空」を味わいました。



4月29日から販売を開始している「満天の空」1本(750ミリリットル詰)1,350円

3

NEWS

前田武久さんが
土地改良功労者表彰を受賞



賞状を手にする前田さん（左）

福島県土地改良事業団体連合会の第五十一回通常総会は三月二十六日、福島市の福島県土地改良会館で開かれ、その席上で、前田武久さん（官代）が土地改良功労者表彰を受賞しました。同表彰は、永年にわたり農業農村整備事業の推進や地域農業の発展に尽力された功績を表彰するものです。前田さんは、平成元年十一月から村土地改良区理事に就任し、現在も理事長として活躍しています。

4

NEWS

山火事が発生しやすい時期です
山火事防止宣伝パレード呼びかけ



防火を呼びかけた「山火事防止パレード」

白河地方広域圏山火事防止対策協議会では、三月二十三日から五月六日までを「春季山火事防止強調期間」として、火災予防運動を展開しています。四月九日には、郡内四町村を回る「山火事防止宣伝パレード」を実施しました。村消防団の協力のもと、村内を巡回し、防火広報を行ったほか、こどもセンターの子どもたちにも風船を配り、山火事防止を呼びかけました。

5

NEWS

高校生活に期待膨らむ
福島県立修明高等学校鮫川校入学式



高校生活に期待を膨らませる新入生

福島県立修明高等学校鮫川校（加藤聡分校長）の入学式は四月九日、同校体育館で行われました。

同校は、東白川農商高等学校と棚倉高等学校が統合し、四月一日付けで「修明高等学校」が誕生しました。鮫川校の入学式では、三十四人の新入生一人ひとりが呼名され、大竹正志修明高等学校長が入学を許可しました。新入生は、新たな高校生活に期待を膨らませていました。

6

NEWS

道路清掃作業で地域に貢献
関根軌道工業(株)が道路清掃作業



環境美化作業

関根軌道工業株式会社（関根貢社長）は四月二十四日、日頃利用している道路などの道路清掃作業を行いました。

作業には従業員約十五人が参加。地域貢献活動の一環として行われ、県道勿来浅川線の浅川町との境界から同赤坂西野石川線、同明内田中線の古殿町との境界まで三路線のガードレールをブラシなどを使い丁寧に磨きました。また、ごみ拾いも行い、環境美化に努めました。